

- 8 「文化」のナショナリティについての覚書 八木 君人
- 27 ロシア正教会によるウクライナ侵攻支持の背後にある翼賛的な政教関係 高橋沙奈美
- 40 若き愛国作家の憂鬱 松下隆志
- 44 統計の奥を見据える 奈倉有里
- 54 ウクライナ戦争とロシアのクラシック音楽界の現在
——二重の踏み絵は新たな鉄のカーテンか 梅津紀雄
- 81 ロシア音楽に罪はあるか？ 山本明尚
- 86 沈黙に耳を傾ける 守山真利恵

- 93 アレクサンドル・ポノマリヨフとアートの未来 鴻野わか菜
- 99 闘争と逃走 ソヴィエト時代の反体制的な芸術をふりかえる 河村 彩
- 109 セルゲイ・パラジャーノフの「ウクライナ時代」とソ連のコンテクスト 梶山祐治
- 119 一八世紀ロシアの文学的想像力と戦争 鳥山祐介
- 125 罪とヒューマニズム アルテミー・マグーン(訳・解題 乗松亨平)
- 130 ロシア人アンケート
- 166 エクソダスー22 リノール・ゴラーリク著(訳・解題 伊藤愉)